

令和7年度成田市9月補正予算（案）説明資料

一般会計の補正予算額は1,029,028千円の増額で、補正後の予算額は69,524,549千円となります。

今回の補正予算では、歳出において、決算剰余金を財政調整基金に積み立てるとともに、国の補助制度を活用し、福祉施設の安全対策に要する経費のほか、学校給食における賄材料費を増額します。

また、年度内に完了しない見込みとなった2事業について繰越明許費を設定するとともに、1事業について債務負担行為を追加します。

特別会計等では、介護保険特別会計など2会計で増額補正等を行います。

1. 補正予算額（一般会計）

1,029,028 千円 （補正後予算額 69,524,549 千円）

【歳入】

国庫支出金	26,068 千円
（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の増）	
寄附金	71,000 千円
（一般寄附金、社会福祉費寄附金の増）	
繰越金	931,000 千円
諸収入	960 千円
（施設命名権料の増）	

【歳出】

総務費	1,002,579 千円
民生費	2,058 千円
教育費	24,391 千円

【繰越明許費の設定】

・急傾斜地崩壊対策工事	120,000 千円
・遠山中学校体育館長寿命化改修工事実施設計委託料	26,500 千円

【債務負担行為の追加】

- ・コミュニティバス運行委託料
- 期 間：令和7年度から令和12年度まで
- 限度額：439,862千円

豊住、津富浦、北須賀ルートของバス3台について、令和8年度より新車両で運行を開始します。

令和7年度成田市9月補正予算（案）説明資料

2. 主な事業(一般会計)

○財政調整・減債基金積立金 1,002,579 千円

地方財政法の規定により、決算剰余金の2分の1を超える額及び歳入予算額が歳出予算額を超過する額を財政調整基金へ積み立てます。

○地域介護・福祉空間整備事業 2,058 千円

国の補助制度を活用し、有料老人ホームにおけるスプリンクラー設備の整備に係る費用を補助します。

○学校給食事業（賄材料費） 24,391 千円

食材価格が高騰する中、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、地方創生臨時交付金を活用し、賄材料費を増額します。

3. 特別会計等補正予算額

・ 介護保険特別会計 52,034 千円

・ 下水道事業会計（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）